

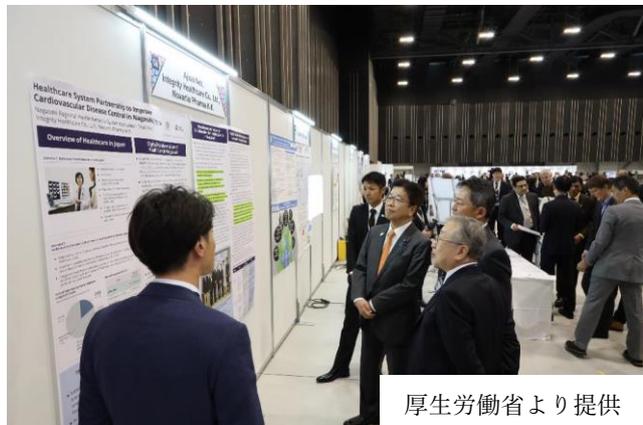
G7 保健大臣会合にて各国代表向けに、長崎における急性心筋梗塞（AMI）デジタルクリニカルパスのポスター発表を実施しました

2023年5月31日

特定非営利活動法人長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会 あじさいネット
ノバルティス ファーマ株式会社
株式会社インテグリティ・ヘルスケア

地域医療連携ネットワーク「あじさいネット」を運営する特定非営利活動法人長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会（所在地：長崎県長崎市、会長：森崎 正幸、以下あじさいネット）、株式会社インテグリティ・ヘルスケア（本社：東京都中央区、代表取締役会長：武藤 真祐、代表取締役社長：園田 愛、以下インテグリティ・ヘルスケア）、およびノバルティス ファーマ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：レオ・リー、以下ノバルティス ファーマ）の3者は、2023年5月13日から14日に長崎県長崎市で開催されたG7長崎保健大臣会合において、「Healthcare System Partnership to Improve Cardiovascular Disease Control in Nagasaki, Japan」に関するポスター発表を実施いたしました。

3者は、2022年4月に包括連携協定を締結し、保健医療DX（デジタルトランスフォーメーション）のロールモデルの創出ならびに患者貢献を目指し、急性心筋梗塞（Acute myocardial infarction: AMI）の二次予防への寄与を実現するべく、デジタルクリニカルパス（AMI デジタルクリニカル）を、インテグリティ・ヘルスケアが開発・提供する疾患管理システム



YaDoc と接続されたあじさいネット上に構築し、病診連携の質、および利便性と効率性の向上に取り組んでいます。ポスターではこれら一連の取り組みを紹介しました。このポスター発表に加藤勝信厚生労働大臣をはじめ、各国代表と積極的な意見交換がなされました。

今後も、医療領域でのデジタルトランスフォーメーションへの期待にお応えするべく、テクノロジーを活用した医療の発展に貢献し、さらなる患者貢献を果たしてまいります。

発表された実際のポスターはこちらです。

<https://www.novartis.co.jp>

株式会社インテグリティ・ヘルスケアについて

株式会社インテグリティ・ヘルスケアは、人とテクノロジーの融合で、医療の未来をつくることを目指したメディカルテック企業です。ICTの先端技術と医療ノウハウを組み合わせ、医師と患者の双方向のコミュニケーションを深めながら一層の診療の質の向上に寄与する、疾患管理システム YaDoc、オンライン診療システム YaDoc Quick、PHR 管理システム Smart One Health の開発を進めています。

<https://www.integrity-healthcare.co.jp>

以上

【本件に対するお問合せ先】

特定非営利活動法人長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会 あじさいネット
事務局：aj-na@nagasaki.med.or.jp

ノバルティス ファーマ株式会社

広報担当：japan.novartiscommunications@novartis.com

株式会社インテグリティ・ヘルスケア

広報担当：pr@integrity-healthcare.co.jp